

吾々は黨の進出を喜ぶと共に内部を充實し國家を背負つて起つゝの覺悟を以て明日の希望に向つて邁進したい。

總同盟九州聯戸畑出張所長 元 坂 順 次

今回陸軍が取つた官業労働に對する態度は國民を無視し資本主義の軍門に降つた政策と言はねばならぬ、吾々如何なる斷崖にも斷乎として起つゝの準備を持つて一層産業協力を邁進したい。

北九州交通従業員組合 畑 山 高 城

日本製鐵従業員組合主事 幸 義 知

總同盟九州聯合會長 伊 藤 卯四郎

官業労働の解散を通じ息怒の動きを等閑視する事は出来ぬ強き反動思慮は潜在してゐる、吾々は從來守つて來た總同盟の精神を更に盛立て外國の模倣運動には發動だにしては

ならぬ。

セメント労働組合長 三 本 治 朗

日本の労働組合運動はある分岐點に立つてゐるのでないかと思はれる、それは滿洲事變を契機としてデモクラシーから獨裁政治への傾向が組合の中にもあると言ふことと從來の觀念的な運動のみではいけないと言ふ考へ方が多くなつたことである。

今回の軍部の手段は認識の不徹底から出たもので吾々は自らの非を悟ると共に軍部の反省を促したい。

○祝 電

總同盟本部、海員組合本部外九通

7、資格審査委員會報告 長 野 本 次 郎

代議員 七三名